

第40回 北海道保育問題研究会 全道集会ご案内

<集会テーマ> 『まもろう子ども、まもろう制度、まもろう自然
—子ども達に確かなものを残すために、今、私たちができること—』

<サブテーマ> 「～平和・愛・仲間にあふれた全道集会を～」

私たち保育問題研究会は、全国的組織を持ち、長い歴史の中で研究者と保育者、父母と共に実践、研究を進めてまいりました。この度、第40回の全道集会を、この札幌の地で開催いたします。

2015年度より施行される「子ども・子育て支援新制度」は、一部現行制度を残し、企業参入に一定の歯止めをかけたとはいえ、公的保育制度を大きく後退させるものであると言わざるを得ません。

今集会では、「まもろう子ども、まもろう制度、まもろう自然—子ども達に確かなものを残すために、今、私たちができること—」をテーマに、全道各地より実践を持ち寄りともに学び合います。この2日間の学びを各地に持ち帰り、さらに実践を深めながら、この厳しい時代をはね返し、子どもを守る力にしていきましょう。

全道各地で仲間を誘い合い、ぜひこの札幌集会にご参加くださいますようご案内申し上げます。

○と き 2013年10月12日(土)～13日(日)

○ところ 北海道大学

[札幌市北区北8条西5丁目 電話番号:011-716-2111(代)]



主 催 北海道保育問題研究協議会 / 共 催 札幌保育問題研究会
後 援 札幌市教育委員会 / 社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 / 北海道新聞社

日程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
12日 (土)					30 受付 分科会打ち 合わせ	30 開会 集会	15 記念講演			講座開始	
13日 (日)		分科会		50 昼食		分科会	50 閉会 集会	30			
		30		50			50	30			

◎分科会打合せ 12日(土) 12:30～13:30

◎開会集会 12日(土) 13:30～14:15

あいさつ 北海道保育問題研究協議会会長 吉村 典子
札幌集会 実行委員長 佐々木 克幸

基調報告 北海道保育問題研究協議会 研究推進委員会

歓迎セレモニー 都会の中の自然

◎記念講演 12日(土) 14:15～16:00

『チンパンジーの子育てに学ぶ～彼らのとなりで過ごした9年間の記録から～』

講師 楠木 希代 氏 (一般社団法人 アースメイト・チンパンジーNEXT 理事)

◎講座 12日(土) 16:15～17:45

- A. 楠木氏を囲んで
楠木 希代 氏 (一般社団法人 アースメイトチンパンジーNEXT 理事)
- B. 乳児保育
石井 繁子 氏 (元北海道保育問題研究協議会会長・元モエレはとポップ保育園園長)
- C. 「原発出前授業—放射能と福島のお話—」
川原 茂雄 氏 (琴似工業高校 教諭)
- D. 「乳幼児期における食の大切さ」
荒川 義人 氏 (天使大学 看護栄養学部 栄養学科 教授)
- E. 「保問研の歴史・文化・実践」
多田 泰子 氏 (元北海道保育問題研究協議会会長)
谷 映子 氏 (元札幌保育問題研究会会長・元北星学園大学 教授)
酒井 玲子 氏 (元北海道保育問題研究協議会会長・現北星学園 学園長)

◎分科会 13日(日) 9:30~14:50

1	乳児保育	乳児の発達保障をめざして、生活面、発達の現状を把握し、生活とあそびを通してどう保育実践を展開しているか、また、保育条件、保育環境は、どうなっているのかなどを検討していきましょう。
2	集団づくり	乳児から幼児にかけての自己主張と仲間意識を発達に即して見つけ、共感や仲間とのつながりをどのように育てるか、実践にもとづき集団づくりを話し合しましょう。又、荒れる子、キレル子、気になる子など、現場で悩んでいることを話し合しましょう。
3	あそび	子どものあそびは生活の一部。子ども同士、子どもと大人のコミュニケーションの場。あそびを通し、子ども達は心も身体も大きく成長します。子どもがいきいきと目を輝かせ、楽しかったと集中するあそびとは。保育におけるあそびをどう組織するかなど話し合しましょう。
4	からだづくり	心身共に健やかなからだづくりをめざした食生活や生活習慣、運動やあそびの実践をもちより、子どもや親達に伝えたい生活や運動の文化について討議を進めましょう。
5	音楽	子どもの生活を豊かにし、さらには、音楽能力の発達を保障するために音楽指導のあり方や、指導者としての視点の置き方・役割等、日々の実践に立ち返りながら考えていきましょう。
6	文学	保育における文学とは。絵本、紙芝居のよみきかせ、劇あそび・ごっこあそびへの展開、教材研究のすすめ方などを日頃の実践から考えましょう。
7	美術	子どもが生き生きと生活し、豊かに表現できる保育とはをみんなで考えあい、子どもの感性と表現力を高めるための基礎的な力について、実践を通して考えてみましょう。
8	障がい児保育	障がい児と健常児が共に育つ、保育や環境について話し合しましょう。又、中でも障がい児自身への発達保障や家族支援も含めた関係機関（医療・療育）との連携についても、考え学び合しましょう。
9	保育政策と保育運動	保育制度を守り、保育をとりまく問題を解決していくため、元気の出る保育実践・運動をめざし今、何をすべきか。希望をもって子育てをしていけるよう、地域・保育園における子育て支援を共に考えましょう。

◎閉会集会 13日(日) 15:00~15:30

次回 北海道保問研全道集会開催地 函館への引き継ぎ

参加要綱

1. 参加費のご案内

一般 4,300 円
保護者・学生 2,000 円

2. 宿泊・交通のご案内

別紙参照下さい。

3. お弁当(昼食)のご案内

料金 1,000 円
(幕の内弁当、お茶付)

4. お申し込み方法とご注意

◆申込・お支払・手続関連

①<FAX又は郵送でのお申込>

同封の<参加申込書>に必要事項を記入の上、FAX又は郵送にてお申し込み下さい。

お申込受付完了後、5営業日以内にFAX又は郵送にて確認書をお送りいたします。

<ホームページからのお申込>

下記URLより『新規利用登録』を行っていただきお申込をお願いいたします。

URL: <https://v3.apollon.nta.co.jp/homonken2013/> (予約確認書、請求書はご自身にてダウンロード可能です)

②変更・取消の場合は変更箇所を明記しFAXまたは郵送にてお知らせ下さい。

(間違いを防止する為、電話での変更・取消は承れませんのでご了承ください)

変更・取消の場合について返金が必要な場合は、1ヶ月以内に振込手数料を差引いて返金させていただきます。

なお、弊社休業日にご連絡をいただいた場合は、翌営業日の取消料が適用となりますのでご注意ください。

③ご出発の14日前に予約確認書とホテルパンフレット・JR券をお送りします。

(宿泊券・弁当券は予約確認書に代えさせていただきます)

④請求書に記載の期日までにご送金下さい。(恐れ入りますが振込手数料はお客様にてご負担下さい)

※お支払い期限 平成25年9月30日(月)まで

※領収書は振込証をもちまして領収書に代えさせていただきます。

◆申込締切日 2013年9月17日(火)

◆申込先

株式会社日本旅行北海道札幌支店 『第40回北海道保育問題研究会全道大会』デスク

〒061-0061 札幌市中央区南1-西4 日本旅行札幌ビル4階

TEL:011-208-0170 FAX:011-208-0174

営業時間:月~金 9:30~17:30(土・日・祝日は休業) 担当:内藤・須藤・南雲

◆問合せ先

はだかんぼ保育園

〒061-1114 北広島市東共栄2丁目17-1

TEL:011-373-4808 FAX:011-373-4818 担当:千葉

